

校舎の解体をみつめて

～8月1日から解体作業が始まりました～



解体する校舎の周りに足場が組まれていきました。



靴箱の棚が出されて、中庭に山積みになっています。

～8月末、北棟との渡り廊下が取壊されました～



北棟とのつながり部分が取壊されました。



大きな重機が、鉄骨を切るように解体しています。



北棟側から、渡り廊下の扉が塞がれました。



解体工事の範囲が、高い防音壁で囲われました。

～9月、2棟から取り壊されていきました～



2棟を見事に解体している重機、迫力があります。



2棟と給食室が解体され、壁も外されています。

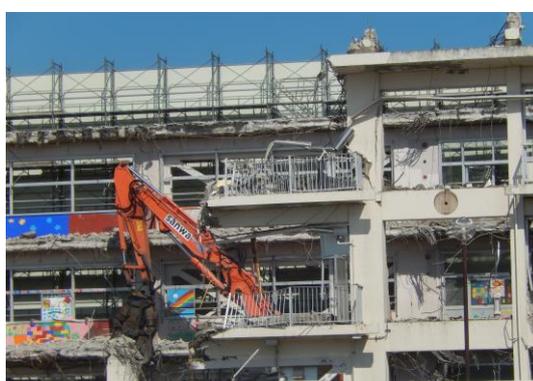


残る管理棟が高い壁で囲まれ、更地が見えています。



運動場側から管理棟の解体が始まりました。

～秋休みを挟んで、管理棟が解体されました～



解体の工事が進んでいくのを見ていると、窓や壁がなくなっていく中で、子どもたちが壁に描いた「どこでもドア」がいつまでも残っていることに気づきました。まるで、残してくれているような・・・。